

病害虫防除技術情報第9号

平成27年6月4日
三重県病害虫防除所

茶園においてカンザワハダニが多い状況です。

- 1 対象作物: チャ
- 2 対象病害虫名: カンザワハダニ
- 3 発生状況:多い
 - (1)1 か月予報(5月28日・名古屋気象台発表)によると、天気は平年に比べ曇りや雨の日が少なく、気温は高い予想です。
 - (2)県予察圃(亀山市・5月下旬)では、寄生葉率6.0%(平年6.0%)と平年並、寄生頭数0.1頭/葉(平年0.42頭/葉)と少ない状況です。
 - (3)巡回調査圃場(5月第3週)では、旧葉における発生圃場率38.0%(平年28.4%)と多、寄生葉率9.6%(平年4.5%)と多、寄生頭数0.25頭/葉(平年0.10頭/葉)と多い状況です。
 - (4)一般圃場(5月)では、発生量は多い状況です。
- 4 防除対策
 - (1)高温少雨が続くと増加します。35℃以上の高温で増殖が抑えられます。
 - (2)圃場で葉裏を確認し、多発が認められれば防除しましょう。葉裏に生息しているため、薬剤は丁寧に散布してください。
 - (3)世代交代が早く、薬剤抵抗性を獲得しやすいので、同一系統の薬剤の連用は避けて下さい。
 - (4)ケナガカブリダニやハダニアザミウマなどの土着天敵が活動している圃場では、これらに影響の小さい薬剤で防除して下さい。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。